

1月給食だより



感謝の気持ちをもって食事をしよう

いただきます



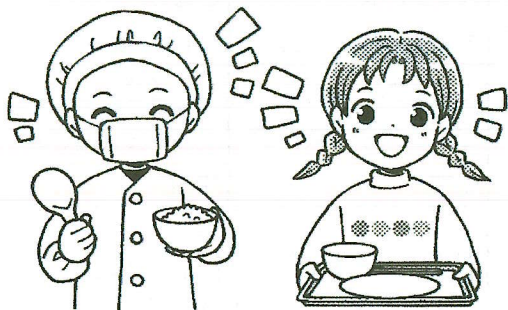
皆さんの目の前にある食事の後ろにはたくさんの方の支えがあります。

感謝の気持ちを持っていただきますよう。



ごちそうさまでした

1月24日～30日は 全国学校給食週間



学校給食の 始まりは？

学校給食は、明治22年(1889年)、山形県の忠愛小学校で、家が貧しい子どもたちへ無償で昼食を出したのが始まりとされています。献立は塩さけ、おにぎり、漬物といわれます。その後、全国各地に広まりました。

学校給食の 役割は？

現在の学校給食は、栄養バランスのとれた食事であり、成長期にある子どもたちの健やかな成長を支え、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるために重要な役割を果たしています。

この期間の給食では、岩沼市と姉妹都市・友好都市の地域の郷土料理を提供予定です。お楽しみに！



12月の給食紹介



ごはん、四川豆腐、もやしの中華サラダ、あいか、牛乳
※皮が薄くジューシーな愛媛県の柑橘です。



自校炊飯、ポークカレー、りんちゃんサラダ(3年生リクエスト)、りんご、牛乳
※岩沼市産のりんご。この日は人気の品種ふじでした。



低塩パン(黒豆きなこクリーム)、手作りかき揚げ、肉うどん、白菜ときゅうりの浅漬け、牛乳
※さつまいも、玉ねぎ、にんじのかき揚げでした。